

## 八. 貸借対照表で認識され、かつ、損益計算書で認識されない評価損益の額

### ◆単体/連結

(単位:百万円)

	2018年度	2019年度
評価損益	△22	△62

## 二. 貸借対照表及び損益計算書で認識されない評価損益の額

### ◆単体/連結

(単位:百万円)

	2018年度	2019年度
評価損益	-	-

## 9. リスク・ウエイトのみなし計算が適用されるエクスポージャーに関する事項

### ◆単体/連結

(単位:百万円)

	2018年度	2019年度
ルック・スルー方式を適用するエクスポージャー	8,724	8,179
マンドート方式を適用するエクスポージャー	-	-
蓋然性方式 (250%) を適用するエクスポージャー	-	-
蓋然性方式 (400%) を適用するエクスポージャー	-	-
フォールバック方式 (1250%) を適用するエクスポージャー	-	-

## 10. 金利リスクに関する事項

### ◆単体

(単位:百万円)

IRRBB:金利リスク		△EVE		△NII	
		2018年度	2019年度	2018年度	2019年度
1	上方パラレルシフト	6,036	5,952		
2	下方パラレルシフト				335
3	スティープ化				
4	フラット化				
5	短期金利上昇				
6	短期金利低下				
7	最大値	6,036	5,952		335
		2018年度	2019年度		
8	自己資本の額	18,660	19,063		

(注) 1. 金利リスクの算定手法の概要等は、「定性的な開示事項」の項目に記載しております。

2. 「金利リスクに関する事項」については、平成31年金融庁告示第3号(2019年2月18日)による改正を受け、2020年3月末から△NIIを開示することとなりました。このため、開示初年度につき、当期末分のみを開示しております。

### ◆連結

(注) 1. 当金庫では、子会社である(株)ユーシンビジネスサービスは当金庫グループの財政状態及び経営成績に関する合理的な判断を誤らせない程度に重要性が乏しいと認められるため、連結による金利リスクの測定は行っていません。